

## ☆ 韓 国

## 炭素繊維

## 暁星、炭素繊維の生産開始へ

大手合繊メーカーの暁星は、このほど韓国の全州の炭素繊維工場（設備能力：年産 2,000 トン）の稼働を開始すると発表した。今後、同社は 11 億ドルを追加投資し、2020 年までに同工場の設備能力を 1.7 万トン/年まで核拡大する計画。製品は *Tansome* の商標名で販売する。

韓国では、このほど、Toray Advanced Materials Korea Inc. (TAK) の炭素繊維工場（設備能力：年産 2,200 トン）の竣工式も行われている。

繊維業界の関係者によると、世界の炭素繊維市場は、2020 年までに 50 億ドル規模にまで成長する見通しがある。

## ☆ 中 国

## 業 績

## 李寧、赤字転落で 1,821 店舗を閉鎖

中国の大手スポーツ用品ブランドは深刻な業績不振が続いている。このほど李寧が発表した 2012 年の業績によると、売上は前年比 24.5% 減の 67.39 億元、損益は 19.79 億元（前年は 3.9 億元の黒字）となった。同社は、昨年不採算店を中心に閉鎖したことで店舗数は前年末より 1,821 店舗減少したことを明らかにした。2012 年の業績は李寧にとって上場以来最悪となった。

李寧によると、業績悪化の原因として、市場環境の悪化により、販売額、売掛金が減少したこと、在庫調整、業務改革コスト、販売ルートの改革コストなどがかさんだことを挙げている。

李寧は、2012 年末の時点で、同社のブランド店、旗艦店、アウトレット店などの総数は 6,434 店と、前年のより 1,821 店減少した。

李寧によると、2012 年 7 月より米国の投資会社 TPG を戦略的投資者として迎え、経営変革計画を宣言、販売ルートの合理化・見直しや在庫回収など多くの改革を行っているという。しかし、短期的には、市場の回復が見込めず、経営構造改革が実を結ぶのに時間がかかることから、業務規模がさらに縮小される可能性があるとしている。

近年、中国の大手スポーツメーカーの販売は大幅に増加、スポーツ用品業界は急速な発展を遂げてきた。しかし、急速な発展は粗放型の発展であったため、各社とも製品の同質化競争が進み、企業間競争が激化、業績が大幅に悪化している。中国スポーツ用品 6 社の 2013 年の業績は動向の 1 社を除き全て利益が大幅に減少、在庫圧力、店舗閉鎖が共通する大きな問題となっている。

## ☆オーストリア／米国

### 技術提携

### Magna と Zoltek、CFRP 製部品を共同開発へ

このほど、自動車の内装・外装のサプライヤー、Magna Exterior and Interior (MEI) (オーストリア) と炭素繊維メーカーZoltek (米) は共同で、炭素繊維複合材製の自動車用の部品及びシステム装置の開発に成功したことを明らかにした。これにより自動車部品メーカーの軽量化をサポートする。両者は昨年、独占的なパートナーシップを結んで、低コストの SMC (Sheet Molding Compound) の開発に取り組んできた。Zoltek の炭素繊維 *Panex35* と MEI 独自の *EpicBlend SMC* 方式とを組み合わせることにより実現した、炭素繊維を使用した SMC であり、材料には MEI の *EpicBlendSMC EB CFS-Z* が使用されている。MEI は、この SMC を自動車をはじめ、その他の分野においても、部品、サブシステム、及び半構造品の軽量化のために幅広く提供してきた。この EB CFS-Z 方式の SMC は MEI から直接購入することも可能である。

MEI は最近、EB CFS-Z SMC テクノロジーに基づく半構造部品の新たなビジネスに着手する予定であり、更に、Magna の SMC 複合施設の 1 つには、Zoltek の *Panex35* 向けに最適化された製造設備が導入された。

両社は共に、北米とヨーロッパの顧客をターゲットに、低コスト実現のための軽量化ソリューションを提供する。

以上